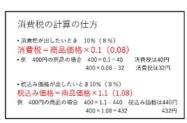
教材教具および題材	学部	授業名(主たる教科領域)	執筆者
買い物に役立つ計算をしてみよう!		合科	
(税率・割引き)	高	3年 [グループ	
		(数学)	

<ねらい>

- 日常にある、割引や税率を知り、計算することができる。
- 実際に、購入者やレジ役になったりしてお互いの計算をすることができる。
- <内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>
 - ① 税率の確認(8%、10%)税込み価格(広告やタグ)
 - パワーポイントを使用し、軽減税率の説明やレシートを見て説明を行った。
 - ② 税金率の計算に取り組む。【実践】







今回ポイント [*]マークは軽減税率対象です

- ③ 割引の違い
 - 20%と2割の表記の違いはあるが、一緒の意味を説明した。 また、クーポンなどを使用して安くなることを説明した。
- ④ 100円や10円の4割などの計算をする。【実践】
 - 計算式を提示し、電卓を使用して計算した。







〈良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)〉

- ・消費税については、名前は知っているが8%・10%がどう分かれているかなどは、 知らない生徒も多くいた。よく使用するコンビニやマクドナルド(店内飲食・テイクアウト)などでイメージして話をするといいかも。
- ・また、消費税だけを出す計算の仕方・税込み価格の計算の仕方の違いが難しかった。 生徒実態によっては、税込み価格だけの計算方法でもよいかも。
- 割引きも、「安くなる」と意味は分かっていたが、2割が20%と同じ意味だということを知らない生徒もいた。

<その他(材料、費用、購入先等)>